

# 精神保健福祉士 のための 自殺予防実践研修会

7月11日(土曜) 13:00-15:30  
第3会場(1階 中ホールA)

精神保健福祉士は、自殺対策における「生きるための支援」の最前線で活躍する職種であり、自殺対策の要となるプレイヤーです。精神保健福祉士等のメディカルスタッフがケースマネジメントを行うことで、自殺未遂者の自殺再企図が低減されることが明らかとなっています。本研修会では、自殺関連行動に関する基礎知識を学び、複雑事例(模擬事例)を題材にグループワークを行い、自殺リスクの把握と問題解決アプローチを実践的に学びます。2025年の自殺対策基本法改正により、医療者の自殺予防教育も義務化へと動き始めました。あらためて、地域メンタルヘルスの要諦である自殺予防について一緒に学んでみませんか？



## 講師・ファシリテーター

自殺予防の臨床に従事している  
日本自殺予防学会会員等

## 開催方法

対面研修

## 定員

40名(先着順)

## 対象者

精神保健福祉士  
他のソーシャルワーカー

## 費用

学会総会登録者: 1,000円  
登録しない方: 3,000円

## 講義とグループワークの内容

自殺企図行動と自殺予防の方法論, 自殺リスクのアセスメントと問題解決アプローチの実践トレーニング, 情報提供

\* 受講確定者は動画資料視聴による事前学習が必要となります。

## 申込み(先着順)

二次元バーコードからお申込みください。

締切り: 2026年5月20日

お問合せ: 第23回日本うつ病学会総会・第50回日本自殺予防学会総会

特別合同総会 参加登録事務局( [reg-jsmd23-jasp50@c-linkage.co.jp](mailto:reg-jsmd23-jasp50@c-linkage.co.jp) )

第23回日本うつ病学会 / 第50回日本自殺予防学会 特別合同総会